

第3学年 図画工作科

教科目標

- ① 進んで表現したり鑑賞したりする態度を育てるとともに、つくりだす喜びを味わうようにします。
- ② 材料などから豊かな発想をし、手や体全体を十分に働かせ、表し方を工夫し、造形的な能力を伸ばすようにします。
- ③ 身近にある作品などから、よさや面白さを感じ取るようにします。

学習計画

月	単元・題材名	時間	学習活動
4	○ 大好き 自分の線と色	2	・ 絵の具の使い方や色の作り方をおぼえて、形や色を考えながら絵に表す。
	○ ものがたりのせかい	8	・ 主人公や登場人物の気持ちになって、物語の場面の様子を想像しながら絵に表す。
5	○ ざいりょうからひらめき	4	・ 様々な材料の形や色などをとらえ、組み合わせたり、加工したりしてイメージをふくらませ絵に表す。
	○ 光をとおして	6	・ 光を通す材料を使って、形や色の美しさや面白さを感じ取り、表し方を工夫して色がいっぱいの世界を作る。
7	○ よく見てみよう	2	・ 表したいことを見付け、その形をじっくり見て、表わす。
9	○ ガラスびんのへんしん	4	・ ガラス瓶の形や色、透明感などの特徴から、作りたい人の様子を思い付き、身近な材料などを組み合わせて楽しい人を作る。
	○ アートたんけんたい	2	・ 身近な場所で、楽しさや美しさを感じられるものを見付けることを楽しむ。
10	○ こんなことがあったら	6	・ あったらいいなと思うことから、自由に想像を広げて絵に表す。
11	○ トントンサクサクの木	4	・ 金づちを使う活動を楽しみながら、木ぎれや枝を使って、作り方を工夫して楽しいものを作る。
	○ クルクルメカでクルリン	4	・ 割ピンを使ったしくみを生かして面白い発想をしたり、表し方を工夫したりして絵に表す。
12	○ ゴムの力でトコトコ	4	・ ゴムのもとにもどる力を利用し、動きに合う形や色を考え、楽しいおもちゃを作る。
1	○ 虫さんランド	2	・ 粘土と自然の材料を使って、友達と協力しながら、虫が喜ぶような素敵な家や遊び場を作る。
	○ あのときをわすれない	4	・ 毎日の生活場面から印象深いできごとを、その時の気持ちが伝わるように絵で表す。
2	○ クミクミックス	2	・ 段ボールカッターを使って、段ボールや牛乳パックを切り開き、それらの組み合わせを工夫して大きな物を作り出す。
	○ はんをつかって	6	・ 材料を生かして版を作り、刷り方を工夫したりかき加えたりして、想像したことを紙版に表す。
授業時数の合計			60時間

図画工作科の評価

観 点	評 価 基 準	評 価 方 法
造形への関心・意欲・態度	自分の思いで表現したり、鑑賞したりしながら、つくりだす喜びを味わおうとしているかどうかという観点から見ます。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習態度 ・ 準備、片付けの様子 ・ 材料の収集 ・ 道具の扱い ・ 製作過程 ・ 作品 ・ 鑑賞カード など総合的に評価します。
発想や構想の能力	感じたことや見たこと、材料や場所などをもとに表したいこと思い付いたり、形や色、用途などを考えたりしているかどうかという観点から見ます。	
創造的な技能	手や体全体の感覚を働かせながら、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫しているかどうかという観点から見ます。	
鑑賞の能力	身近にある作品などの形や色などから、表現の感じの違いをとらえたり、よさや面白さを感じ取ったりしているかどうかという観点から見ます。	